

福岡県・北九州市 同時提供
市政、経済・金融記者クラブ 同時提供



令和8年3月12日
北九州市港湾空港局

報道関係各位

**九州・中四国で唯一の大型貨物定期便が就航する北九州空港
過去最大規模の半導体製造装置の輸入を完了！
～ 地域産業を支える国際航空物流拠点に向けた進化 ～**

このたび、DHL グローバルフォワーディングジャパン株式会社と北九州空港利用促進協議会が、北九州空港で行われた過去最大規模の半導体製造装置輸送の取組みについて発表しましたのでお知らせいたします。

北九州市では、福岡県や苅田町などの関係者と連携し、九州で唯一貨物定期便が就航している北九州空港の貨物拠点化に向けた取り組みを進めています。特に、半導体製造装置をはじめとした半導体関連貨物の集貨促進に力を入れており、これまで多くの輸送実績を積み重ねてきました。

そのような中、昨年末、北九州空港としては過去最大規模であり、かつ極めて高度な輸送品質が求められる半導体露光装置の輸送案件が無事に完了しました。北九州空港で、このような特殊貨物の受け入れが可能となることで、物流の効率化が図られ地域企業の国際ビジネス展開に大きく貢献します。

3月16日に開港20周年を迎える北九州空港が、九州・中四国唯一のフレイター空港として、国際的な物流拠点として地域経済の発展を力強くサポートしていけるよう、引き続き、関係各社と連携して利用促進の取組みを進めてまいります。

【問い合わせ先】

※半導体装置輸送に関すること

・DHL グローバルフォワーディングジャパン株式会社 広報:大関花子
電話番号:03-6731-4302 E-mail: hanako.ohzeki@dhl.com

※北九州空港の利用促進に関すること

・北九州市 港湾空港局 空港企画課 担当:多比良(課長)
電話番号:093-582-2308

九州・中四国で唯一の大型貨物定期便が就航する北九州空港
過去最大規模の半導体製造装置の輸入を完了！

武内市長コメント

過去最大規模の半導体露光装置の輸送成功は、北九州
空港が「世界の半導体供給網(サプライチェーン)の中核」へ
名乗りを上げた歴史的な一歩です。

関係各社の皆様による世界水準の技術と、緻密な連携と
いう「プロの仕事」がこの快挙を支えました。

2027年の滑走路3,000m化を見据え、北九州空港は今、
地域と世界を繋ぐ「最先端物流の玄関口」へと進化しています。

この成功を糧に、九州・西中国の地域経済を牽引する航空
物流のトップランナーとして、未来への飛躍を確かなものに
していきます。



報道関係者各位

2026年3月12日

DHLグローバルフォワーディングジャパン株式会社

北九州空港利用促進協議会

北九州空港における過去最大規模の半導体製造装置の航空輸送を無事完遂



【大韓航空の機材】

昨年末、北九州空港としては、過去最大規模であり、かつ極めて高度な輸送品質が求められる半導体製造装置の輸送案件が無事に完了しました。

1 過去最大規模の半導体製造装置輸送案件の概要

【内容】半導体製造装置

【重量】約180トン

【ルート】オランダ・スキポール空港 → 北九州空港

【方法】貨物専用便（大型機）にて輸送

2 半導体製造装置輸送を可能にした受入体制の構築

北九州空港では、地域の輸送ニーズに応えるため、2023年よりDHLグループの航空・海上貨物輸送のスペシャリストであるDHLグローバルフォワーディング（以下「DGF」という。）や株式会社大韓航空が中心となり、北九州空港への半導体製造装置輸送の取り組みを開始しました。貨物定期便のグランドハンドリングを担う企業とも連携し、ハンドリング体制を整備しています。

各社の経験豊富なスタッフが協力し、オランダ・スキポール空港から北九州空港まで、リスク評価、温度・湿度管理、振動対策に至るまで、安全かつ効率的な輸送に向けた綿密な戦略を立案・実行することで、北九州空港における安定的なオペレーション体制を確立しています。

DHLグローバルフォワーディングジャパン株式会社 代表取締役社長の カールステン・ミカエリスは、「半導体は現代技術の基盤であり、DHLはこの重要なサプライチェーンを精度と専

門性をもって支える堅牢な体制を構築してきました。北九州空港に専任オフィスを設置し、半導体専門チームと連携するとともに、北九州空港当局や大韓航空と緊密に協働することで、インフラ整備とスムーズな連携を融合させた統合体制を実現しています。

本プロジェクトにとどまらず、DHL のグローバル CapX 資格プログラムや、成田国際空港・関西国際空港・北九州空港を含む各拠点での標準化されたプロセスにより、一貫性・安全性・運用上の卓越性が確保されています。この節目に関わることを誇りに思うとともに、半導体物流における信頼性とイノベーションの推進に今後も尽力してまいります。」と述べています。

3 北九州空港利用促進協議会における半導体関連貨物の集貨促進の取り組み

福岡県や北九州市等で構成する「北九州空港利用促進協議会」において、国際貨物を輸送する事業者に対し輸送経費の一部助成を行っているほか、半導体製造装置等を輸送する場合には追加助成を行っています。

○ DHL の概要

DHL - Excellence. Simply delivered.

DHL は、世界のロジスティクス産業をリードするグローバルブランドです。グループ各部門が提供するサービスは他の追随を許さない広範囲なポートフォリオを構成しており、国内および国際小包配達から、e コマースの商品配送、フルフィルメントサービス、国際エクスプレス、陸上・航空・海上輸送、産業別サプライチェーンマネジメントにまでおよびます。

世界 220 以上の国・地域で 39 万 5 千人の従業員が、人々とビジネスを確実に繋ぎ、グローバルでサステナブルな貿易の実現を可能にしています。テクノロジー、ライフサイエンスやヘルスケア、エンジニアリング、エネルギー、自動車、そして小売りなど多くの成長産業や市場向けにソリューションを提供し、「世界のロジスティクス企業」として位置付けられています。

DGF は、DHL グループの企業です。グループ全体の 2023 年の売上高は約 818 億ユーロに達します。社会と環境にとってサステナブルなビジネスの実現とその約束を通じて、世界に貢献をしていきます。DHL グループは、2050 年までにロジスティクスにおけるネット・ゼロ・エミッションの達成を目指しています。

【問い合わせ先】

<半導体装置輸送に関する事>

DHL グローバルフォワーディングジャパン株式会社 広報：大関花子

電話番号：03-6731-4302

E-mail: hanako.ohzeki@dhl.com

<北九州空港の利用促進・助成事業に関する事>

北九州空港利用促進協議会事務局

(福岡県企画・地域振興部空港対策局空港事業課内)

電話番号：092-643-3173

E-mail: kkj-risokukyou@pref.fukuoka.lg.jp